

BHT簡易収集プログラム

Scan Pit! 取扱説明書

株式会社 システムリンク

第初版 平成 23年 5月 20日

第3版 平成 24年 12月 25日

◆更新履歴◆

版数	日付	説明
初版	平成23年5月20日	初版作成
2版	平成23年7月2日	2版作成。バーコードの読み取り可能な最大桁数を12桁に変更
3版	平成24年12月25日	3版作成。総合版として改訂

◆目次◆

1. 実行環境
 - 1-1. 実行環境
2. ハンディターミナル画面仕様
 - 2-1. プログラム起動時、メニュー画面
 - 2-2. バーコード収集
 - 2-3. データ実績送信
 - 2-4. 環境設定
 - 2-5. 強制削除
3. 管理PCソフト機能
 - 3-1. プログラム機能一覧
 - 3-2. プログラム起動
 - 3-3. HTデータ受信
 - 3-4. 環境設定
4. ご案内

1-1. 実行環境

※ ハードウェア

- ① バーコードハンデーターミナル
デソーウェア社製

1次元対応機種：BHT-500B・300B・8000・7064・6500・6000

2次元対応機種：BHT-300Q

- ② ハンデーターミナル通信ユニット
デソーウェア社製ハンデーターミナル対応機種に準ずるバッチ式のもの
(LAN対応通信ユニット機種には適用していません)

- ③ Microsoft社製 Windows2000 (SP4) 以降、WindowsXP (SP3) 迄を
OSとするパソコン

※ ソフトウェア

- ① OS (Windows2000(SP4)以降)、WindowsXP (SP3) 迄
- ② 開発ツールのコントロールファイル (セットアップ時にインストール)

2. ハンディターミナル画面仕様

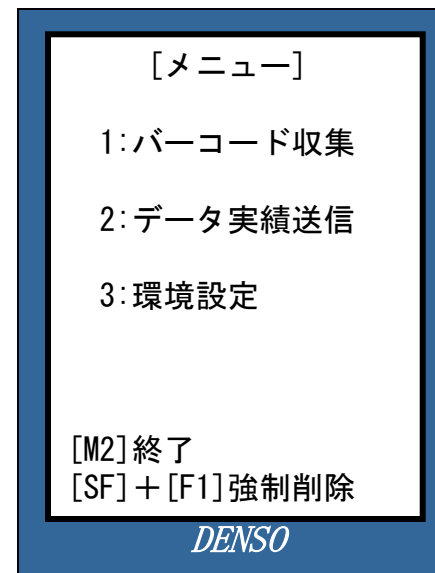
2-1. プログラム起動時、メニュー画面

※画面イメージはBHT-500Bの場合です

画面① 初期電源投入時



画面② メニュー表示



※メニュー画面機能について

BHTの処理は、メニュー画面に表示される項目に該当するボタンを押下することで、各処理の画面に遷移します。

数値キー「1」押下：バーコードの情報をスキャンし、情報を収集するための画面に遷移します。

数値キー「2」押下：バーコードの収集した情報を管理PCへ送信するための画面に遷移します。

数値キー「3」押下：BHTに割り振る、本体管理番号を設定するための画面に遷移します。

コマンドキー「SF」 + 「F1」押下：収集したデータの強制削除を行うための画面に遷移します。

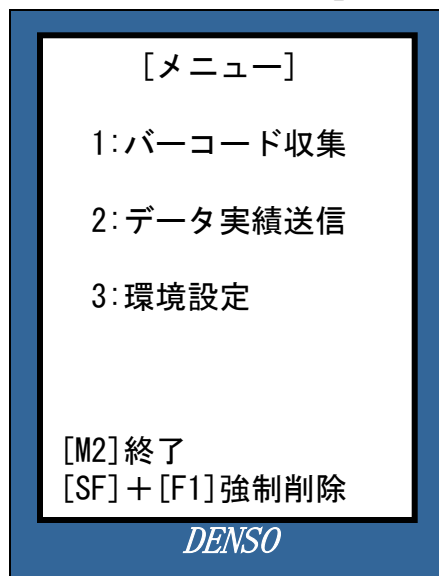
コマンドキー「M2」押下：当プログラムを終了し、BHTの電源を切ります。

2. ハンディターミナル画面仕様

2-2. バーコード収集

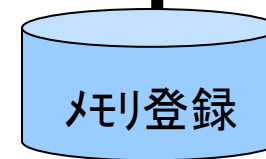
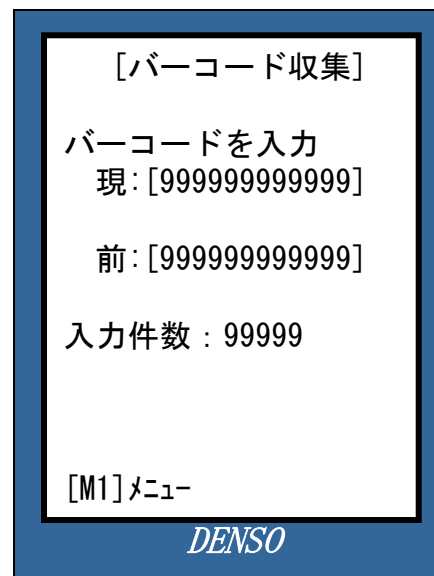
※画面イメージはBHT-500Bの場合です

画面① メニュー画面にて
「1:バーコード収集」を選択



画面②

・ M1キー押しにてメニュー画面に戻ります



※画面②の表示内容について

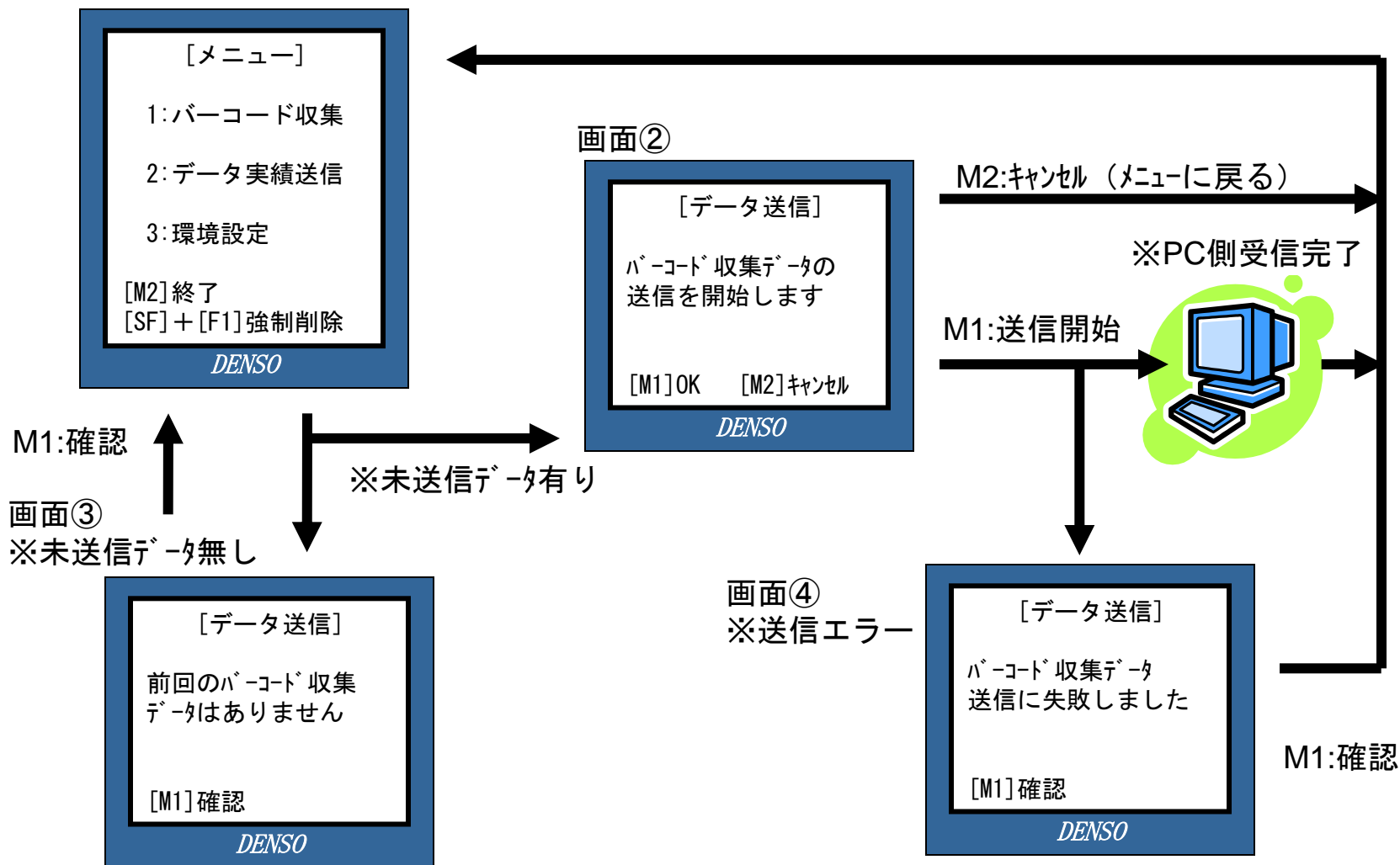
1. 「現」と表示されている項目が、バーコードをこれから入力しようとする項目です。バーコードのスキャン読取りと、キーボードによる手入力が可能です。
2. 「前」と表示されている項目は、1回前の入力履歴が表示されます。
3. バーコードが12桁より大きい情報を含んだものをスキャン読取りした場合は、エラーメッセージが表示されます。
4. 「入力件数」には、BHTに登録されたバーコードの総入力履歴件数を表示します。
メニュー画面に戻り再度、当画面処理を復帰しても、以前に入力を行った件数を照会して件数表示を行います。

2. ハンディターミナル画面仕様

2-3. データ実績送信

※画面イメージはBHT-500Bの場合です

画面① メニュー画面にて
「2:データ実績送信」を選択



2. ハンディターミナル画面仕様

2-3. データ実績送信

※画面イメージはBHT-500Bの場合です

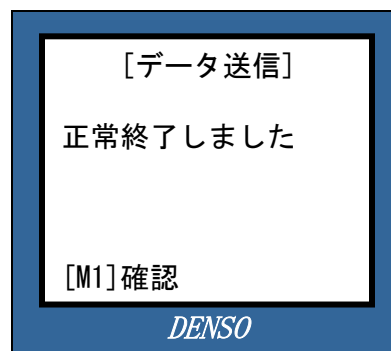
※データ送信中のHHTの画面状態について補足

画面⑤ データ送信中状態



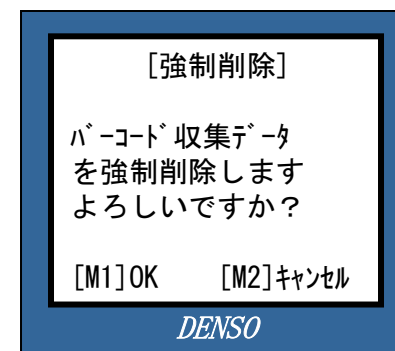
前頁の画面②にてデータ送信を実行すると、上図のように送信進捗を表す画面になります。データ送信中に「C」キーを押下すると、データ送信を中断できます。

画面⑥ データ送信完了



データ送信が正常終了すると、上図のようにメッセージが表示されます。「M1」キーを押下すると画面⑦に遷移します。

画面⑦ 実績データ送信完了後



送信済みのデータ削除を行うか確認を求められます。データ削除の詳細は、「2-5：強制削除」の頁をご覧ください。

※注意事項

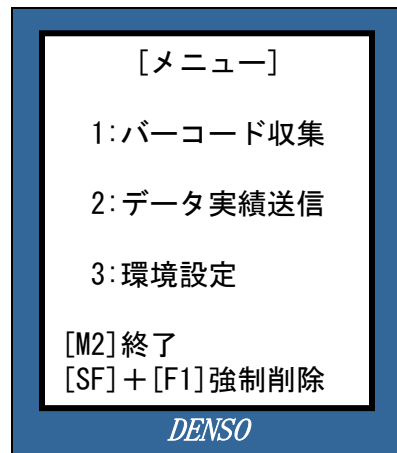
BHTにてデータ送信が正常終了しても、PC側のデータ受信において何らかのトラブルの発生でデータ取り込みが失敗することがあります。データ送信完了後のデータ削除処理については、PC側がデータ受信が正しく行われたことを確認した上で、BHTのデータ削除を実行してください。

2. ハンディターミナル画面仕様

2-4. 環境設定

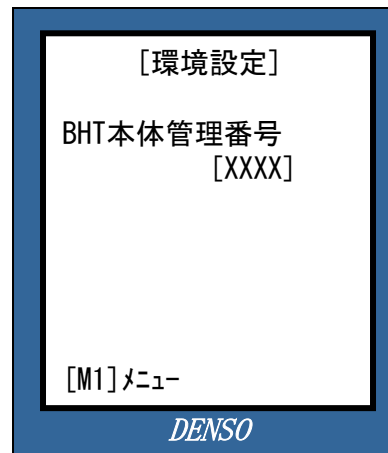
※画面イメージはBHT-500Bの場合です

画面① メニュー画面にて
「3:環境設定」を選択

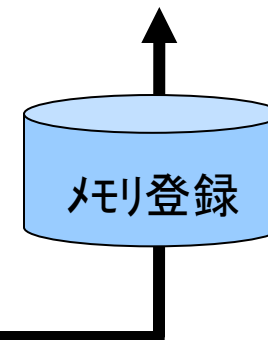


画面②

・ M1キー押しにてメニュー画面に戻ります



※画面①
メニュー画面へ戻る



※環境設定について

BHTに本体管理番号を付与することで、そのBHTをどのユーザに渡したのか履歴を取ることで運用管理に役立てていただけます。

本体管理番号が設定されていないBHTの場合は、電源投入時は必ず本体管理番号の設定画面が起動し、設定を求められます。

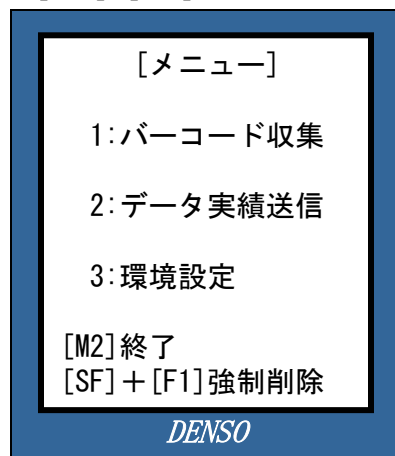
本体管理番号は、アルファベット「A～Z」、数値「0～9」、キーボードで入力できる一部記号の入力が可能です。

2. ハンディターミナル画面仕様

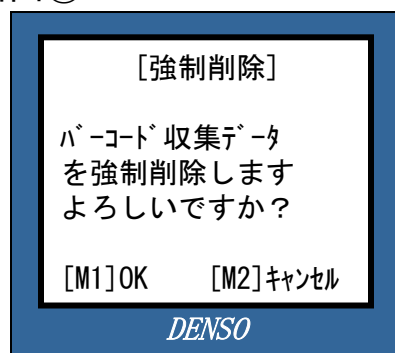
2-5. 強制削除

※画面イメージはBHT-500Bの場合です

画面① メニュー画面にて
「[SF]+[F1] 強制:削除」を選択



画面②



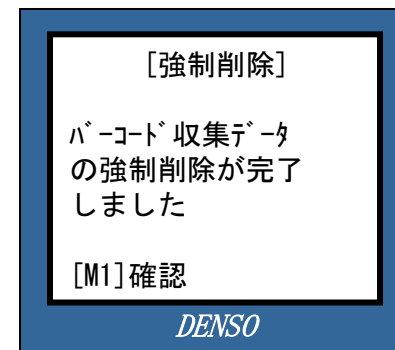
M2: キャンセル
(メニューへ戻る)

M1: OK



※照合・実績データを削除

画面③



3. 管理PCソフト機能

3-1. プログラム機能一覧

1. HTデータ受信

- ・BHTが収集を行った実績データを受信し、管理PC内にCSVファイルとして保管します。
- ・実績ファイルの保管先、およびファイル名は、データ受信する前に指定することができます。
- ・保管先に同名のファイルが存在した場合に、追記を行うか確認を求められます。追記を行わない場合は、別のCSVファイル名を指定することでデータ受信を実行することができます。

2. 環境設定

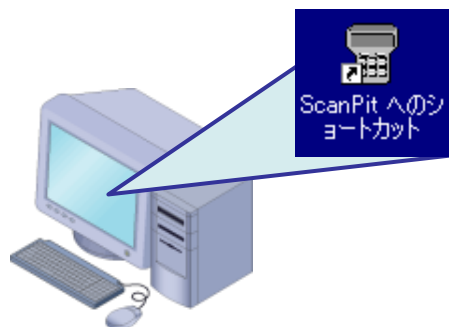
- ・管理PCと、HHTとの通信環境設定を行うことができます。

※この管理PCソフトのバージョン2.0.0は、「Scan Pit! 300Q」との併用はできません。今後、対応の予定です



3. 管理PCソフト機能

3-2. プログラム起動

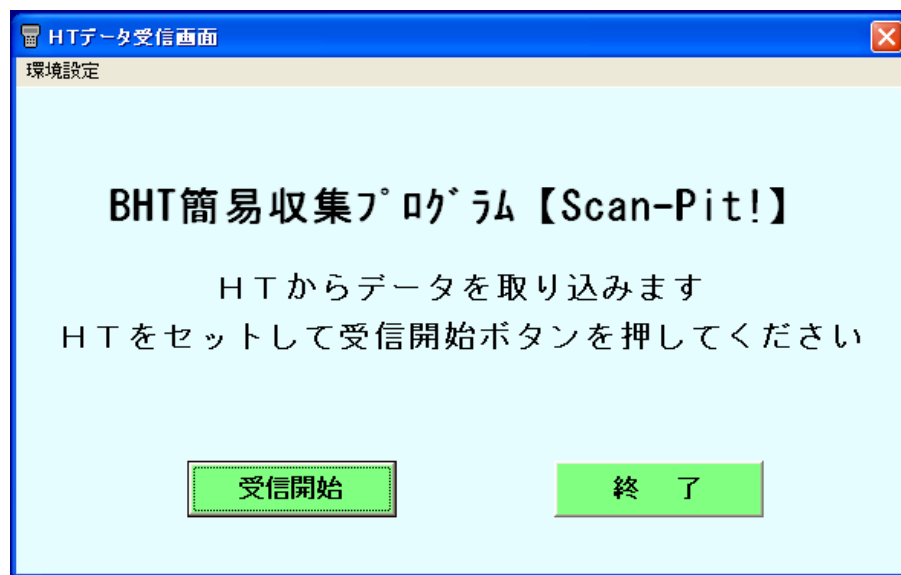


画面①



最新バージョンは
「Ver 2.0.0」です

画面②

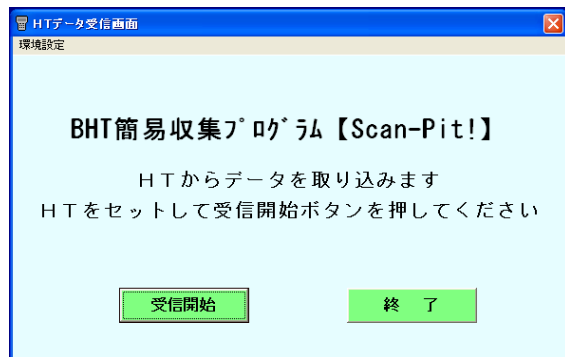


※プログラム起動手順

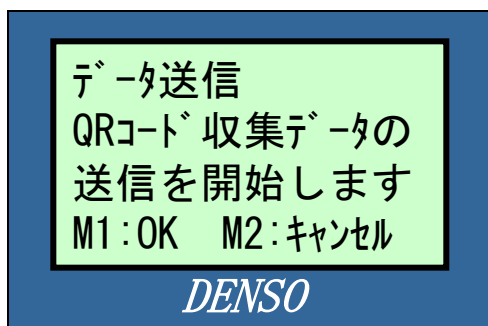
PCのデスクトップ上にある「ScanPitへのショートカット」アイコンをダブルクリックすると、画面①のプログラムタイトルが表示され数秒後にHTデータ受信画面（画面②）が表示されます。デスクトップ上にアイコンがない場合は、Windowsのスタートメニューにある「すべてのプログラム」から起動してください。

3. 管理PCソフト機能

3-3. HTデータ受信

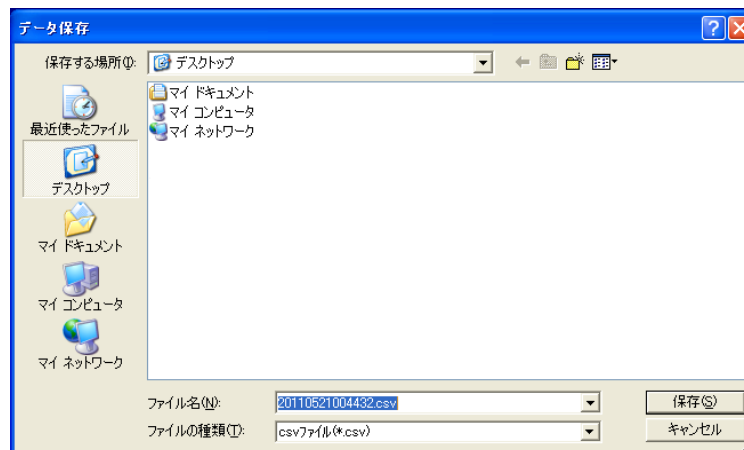


操作① HTデータ受信画面にある「受信開始」ボタンをクリックすると、「データ保存ダイアログ」画面が起動します。



操作③ パソコン側のデータ受信の準備ができましたら、ハンディターミナルのメニュー画面から「2:データ実績送信」を選択。上図の画面が表示され、M1キーを押すとBHTよりデータ送信を開始します。

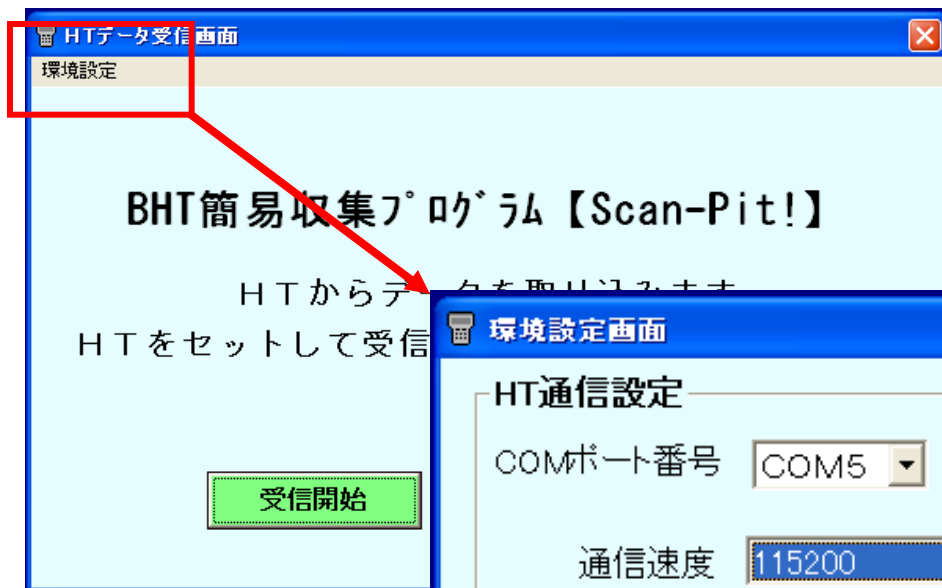
操作② 操作①の画面にて、「受信開始」ボタンをクリックすると、下図のデータ保存ダイアログが表示されます。保管先、ファイル名を確認していただき「保存」ボタンをクリックしてください。この時、既存ファイルを保存先に指定した場合、追記保存を行うか確認を求められます。



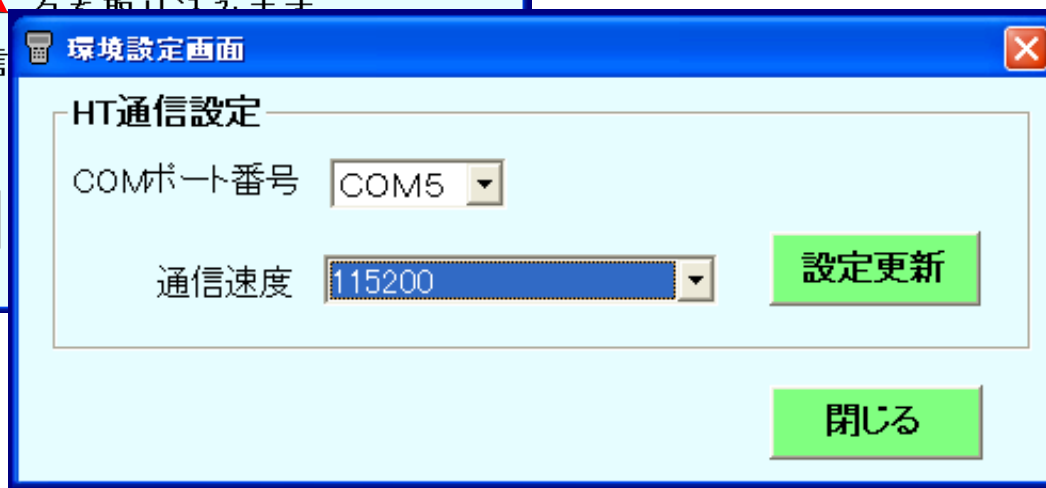
操作④ データ受信が正常に終了すると、データ保存ダイアログにて指定した保存先に、EXCEL用CSVファイルが作成されます。

3. 管理PCソフト機能

3-4. 環境設定



操作① HTデータ受信画面の上段にあるメニューの項目「環境設定」をクリックすると、ハンディターミナルの通信設定を行う画面が表示されます。



操作② 表示された画面にて、ハンディターミナルの通信ユニットの接続先「COMポート番号」と、COMポートの「通信速度」をリストより選択し、設定内容がよろしければ設定更新ボタンをクリックして設定を保存してください。設定を行う必要が無いときは「閉じる」ボタンにて画面を終了してください。
※プログラムのインストール後の初期起動時のデフォルト設定は、COMポート番号「COM5」、通信速度「115200」となっております。

4. ご案内

取扱説明書についてのお問い合わせは、
下記、連絡先までご連絡を頂けますよう
宜しくお願いいたします。

【 連絡先 】

株式会社システムリンク

URL : <http://www.systemlink-1990.com/>

本 社 :

〒176-0001

東京都新宿区西新宿 7-1-7 新宿タ インプ ラザ A館 723

TEL 03-5937-1520 / FAX 03-5937-1521

MAIL office@systemlink-1990.com